

押切 22位

女子1500

高木 32位

【ソチ時事】ソチ冬季五輪第10日の16日は、スピードが行われ、押切美沙紀(富)



レース後、観客席の父母、祖母らに向かって笑顔で手を振る押切美沙紀(岡部彰広撮影)

士急下駒大苦小牧高、中札内(中出)が2分0秒03で日本勢最高の22位だった。高木菜那(日本電産サンキョー)は2分21秒16で32位。39歳の田畑真紀(タイチ)は25位だった。スキー・ジャンプ男子ラ

ーシヒルで銀メダルを獲得した41歳の葛西紀明(土屋ホーム)は、五輪公園内のメダルプラザで行われた授与式で銀メダルを手にした。葛西は17日夜(日本時間



ソチ五輪関連4、5、25面
・力を全部出せた
・心に刺さるタイム

18日未明)の団体で、伊東大貴、清水礼留飛(ともに雪印メグミルク)、竹内択(北野建設)とともに、初の金メダルを目指す。日本

が団体でメダルを獲得すれば、金を獲得した長野五輪以来16年ぶりとなる。カーリング女子1次リーグでは、北海道銀行で臨んでいる日本が強豪のスイスを9-7で破り、3勝目(4敗)を挙げ、準決勝進出の望みをつないだ。アイスホッケーの女子順位決定予備戦に臨んだ日本は、ロシアに3-6で敗れ、18日の7、8位決定戦でドイツと対戦することになった。

女子スノーボードクロス(新瀧)は準々決勝で敗退の藤森由香(アルビレック)した。



スピードスケート女子1500mで滑走する高木菜那(16日、ロシア・ソチ(時事))